

歩行者が見えにくい状態です。

夜光反射材をつけると車のライトの光などが反射し、ドライバークが歩行者を発見しやすくなります。夜間道路を歩く人は夜光反射材を身につけるなど、各人ができる対策をすることが大切です。

デイ・ライト運動

昼間にライトを点灯することは他の車や歩行者などに対して車の存在を認識させ、交通事故防止を図ることが期待されます。

自転車の安全利用

自転車は環境に優しく健康的な乗り物です。利便性が良いことから多くの人が利用していますが、便利な反面、交通ルールを無視した乗り方をすると事故に巻き込まれ、自身だけでなく歩行者を傷つけてしまう危険性もあります。

日ごろ良く通る道は油断しがちですので特に注意して走り、夜間は前照灯や尾灯だけでなく、自動車に存在を知らせるためにもさまざまな方向から見えるように夜光反射

自転車の禁止事項

飲酒運転・二人乗り・夜間の無灯火・平進・かさ差し・携帯電話・運転中のヘッドホン使用

※歩道で自転車の利用ができるように法改正されましたが、歩行者が優先になります。

飲酒運転の根絶

は自転車を降りて渡らなければなりません。また13歳未満の子どもを自転車に乗せる場合、保護者はヘルメットの着用が義務化されました。補助いすなどで幼児を乗せるときも同様です。

交通事故の撲滅に向けて

お酒を飲んだ後に車を運転することは犯罪行為です。飲酒運転はドライバー自身が社会的制裁を受けるだけでなく、家族や周辺の人たちにも大きな損害と影響を与えます。「飲んだら乗らない。乗るな」



よしだ かえで
最優秀賞を受けた吉田 楓さん

第2回安平町交通安全スローガン『気のゆるみ その一瞬が 命とり』

安平町では、町内の小学生を対象に交通安全のスローガンを募集しました。審査の結果、富岡小学校6年生の吉田楓さんの作品が最優秀賞になり、9月24日に開催された安平町交通安全総決起大会の席上で表彰されました。今後3年間スローガンの入ったポスターを公共施設などに掲示します。

その他表彰された児童と作品は次のとおりです。

優秀賞

気をつけて 君の命は 一つだけ
富岡小学校5年 宍戸加奈美さん
「大丈夫」、そんな気持ちが 事故のもと
追分小学校6年 鈴木茉莉愛さん

佳作

僕たちの 未来は事故を 0にしよう
追分小学校5年 原子剛輝くん
少しでも 飲んでしまえば 飲酒運転
追分小学校6年 森彩さん
気をつけて きけんはいつも せまってる
早来小学校5年 福田想大くん
そのさきは きけんがいっぱい 気をつける
早来小学校5年 結城翔太くん
大丈夫 その気持ちが 命取り
遠浅小学校6年 嶋あかりさん